

# 二〇二三年度 二月一日 入学試験 国語問題

国語の注意

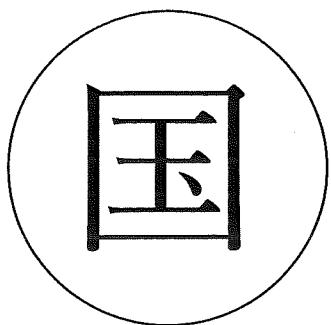
答えはすべて解答用紙に書きなさい。

答えは解答らんからはみ出さないように書きなさい。

字数の指定がある場合は、句読点や記号なども一字に數えなさい。

## 【 試験についての注意事項 】

受験番号				
氏名				



1	机の上に出してよいものは、次の三つです。それ以外のものはカバンにしまってください。 ① QRコードシールと受験票（机の左上におきます） ② えんぴつ数本（シャープペンシルも可・色ペンやマーカー、定規の使用は不可） ③ 消しゴム
2	次のものを持ってきた場合は、カバンにしまってください。また、休けい時間中も使用してはいけません。 ① 腕時計・置き時計など（音が鳴らないようにしてください） ② 携帯電話・スマートフォン（電源を切つてください） ③ 腕時計型の情報端末（Apple Watchなど）
3	※ 許可なく携帯電話・スマートフォンや腕時計型の情報端末を使用した場合、不正行為とみなすことがあります。 机の中には、何も入れないでください。
4	チャイムが鳴つたら、次のことを完了してから始めてください。 問題用紙 → 受験番号と氏名を記入してください。 解答用紙 → 受験番号と氏名を記入し、QRコードシールを貼つてください。
5	問題についての質問は、いつさいできません。 気分が悪くなつたら、すぐに申し出てください。
6	物を落としたら、自分でひろわず、手をあげてください。
7	

―― 次の文章は、戸森しるい『ココロノナカノノ』の一節です。これを読んで、後の問い合わせに答えなさい。

寧音(わたし)は中学一年生の女子で同じクラスの女子の活潑で誰からも好かれる糀山(こがねやま)、それぞれ癖のあるまりもやヒッキー(比企さん)と仲良くしている。わたしには生まれる前に亡くなつた双子の妹(野乃)がいたが、まりもにはこのことを話せていない。また母(奈菜ちゃん)には近々赤ちゃん(わたしの妹)が生まれる予定である。

(本文省略) ※著作権法上の手続完了まで省略します。

問一 線①～④のかたかなをそれぞれ漢字に直しなさい。

問二 線①～③の文中でのことばの意味として最も適切なものを選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① 投げやり      ② 持て余す  
ア 不安になること      ア 思うまことに扱う  
イ 急にいらだつこと      イ 扱いに困る  
ウ 相手に気を配ること      ウ 気持ちに余裕がある  
エ いい加減に行うこと      エ 嫌気がさす

③ なだめすかず

- ア 相手の機嫌を損ねたことを許してもらつこと  
イ 気分を害した相手がずっとすねてくること  
ウ 機嫌をとつて相手の気持ちを和らげるのこと  
エ 相手をおだててこちらの思い通りにさせるること

問三 線①「そういう接し方」とあります。が、まりもがわたしにどのような接し方をしていくとわたしは感じているのですか。二十字以内で考えて答えなさい。

問四 【一】～【三】においてあることばを次のの中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア ハツと イ ボーッと ウ シンと ハ イラツと  
問五 次は本文についての生徒A・B・Cたちの話し合いです。文中の(一)～(五)に入る人物名を左のア～エの記号でそれぞれ答えなさい。また【あ】・【い】に入る適切なことばを指定の字数で考えてそれぞれ答えなさい。

- ア 寧音 イ 糀山 ウ まりも エ 比企さん  
B 女子三人組ではよくある関係ですね。  
A 四人組なんじやないの?

C (一)はいつも一緒にではないみたいですね。寧音はまりもに対する感情が複雑です。

B 普通ならまりもを嫌つてもいいのに、1ページ下段「冷たくされると、まりものことがかわいいような気がして……甘やかしてみたくなる」のはどういう気持ちのあらわれなの?

A 【あ】(一)【】があることがわかります。それはこの一人にはまりもと仲良くしたいという気持ちがあるのだと考えます。

C その後の水族館でのイソギンチャクツアーやクマノミの共生関係は彼女たちの関係をも表しているように読み取れるんですね。

B でも「共生」ってお互いに利益を得てる関係のことじやないの?  
A 「共生」の意味を調べていたら、興味深い文章に出会いました。深津武馬著「共に生きるといふことの本質」によればクマノミとイソギンチャクの関係は、実はイソギンチャクが損をしていて、クマノミはイソギンチャクの触手を食いちぎつたりもするようです。

(本文省略) ※著作権法上の手続完了まで省略します。

(深津武馬「共に生きるといふことの本質」より)

A B  
わたしたちが使つてゐる「共生」と生物学的な「共生関係」は違つてことね。

B  
生物学的共生関係が寧音たちの関係にも見られないでしようか。

A B  
じやあ、イソギンチャクは誰をさしてゐるの？

C  
まりものセリフだけで考えてみると3ページ下段「イソギンチャクは、クマノミな

しでも、べつに生きていけるんだって」「でもクマノミはさ、イソギンチャクがい

ないと、すぐに天敵から見つかって、食べられちゃうかもだよね」とあります。

A  
もともとまりものは松山と一緒に水族館に行きたかったんですね。

C B A  
そこでイソギンチャクと一緒に見たかったのかな。

C  
そうしてみると、まりの中ではイソギンチャクは( 2 )、クマノミは( 3 )

を表しているのではないでしようか。

A  
また寧音の中では、イソギンチャクの特徴と声のイメージを重ね合わせているか

ら、イソギンチャクはまりもをイメージしているのが読み取れます。

C  
4ページ上段「わたしたち三人はいつもなんとなく『奇妙』で『不自然』だ」とも

あるように、寧音とまりの関係は、かみ合つていない様子がわかります。

B A  
わたしたちが使つてゐる「共生」と生物学的な「共生関係」は違つてことね。

C  
生物学的共生関係が寧音たちの関係にも見られないでしようか。

B A  
じやあ、イソギンチャクは誰をさしてゐるの？

C  
まりものセリフだけで考えてみると3ページ下段「イソギンチャクは、クマノミな

しでも、べつに生きていけるんだって」「でもクマノミはさ、イソギンチャクがい

ないと、すぐに天敵から見つかって、食べられちゃうかもだよね」とあります。

C B A  
もともとまりものは松山と一緒に水族館に行きたかったんですね。

C  
そうしてみると、まりの中ではイソギンチャクは( 2 )、クマノミは( 3 )

を表しているのではないでしようか。

A  
また寧音の中では、イソギンチャクの特徴と声のイメージを重ね合わせているか

ら、イソギンチャクはまりもをイメージしているのが読み取れます。

C  
4ページ上段「わたしたち三人はいつもなんとなく『奇妙』で『不自然』だ」とも  
あるように、寧音とまりの関係は、かみ合つていない様子がわかります。  
A  
寧音は( 4 )に利用されたり、( 5 )に変な態度をとられても、この関係  
から離れないでいますしね。こうしてみると「共生関係」は実に複雑でまさに「共  
に生きている」関係を表していますね。

問六  
一線(3)「わたし」、もうすぐ妹ができるんだ」とあります、「一線(2)では  
「わたし」は妹ができる」とをまりもに話していません。「わたし」が妹の「」とを  
直接まりもに話すことができたのは、「わたし」のまりもに対する気持ちがどのよ  
うに変化したからですか。答えなさい。

―― 次の文章は、古田徹也『いつもの言葉を哲学する』の一節です。これを読  
んで、後の問い合わせ下さい。

設問の都合により本文には一部省略や改変があります。また、文中の難しい  
こころには(※)の形で注を付けてあります。

(本文省略) ※著作権法上の手続完了まで省略します。

問一  
―― 線①～③のかたかなをそれぞれ漢字に直しなさい。

問一  
―― 線(1)「母語の言葉」とありますが、「母語」の「」での意味を文中から読み取  
り、二十字以内で説明しなさい。

問二  
―― 線(2)個々の言葉の微妙なニュアンスを、比較や例示などを通して具体的に浮  
き彫りにしていく作業として――線(3)「」する」「する」「さする」「なでる」「な

どの語釈を再検討する」ために次のような表を作りました。

言葉 どのよつに使われるか	比較・例示
「アカウ」 ・繰り返しみれあわせる場合がある。 ・押し当てたまま動かす場合がある。	【比較】 【例示】 → 背中を「じーじー」—
「ア」 ・痛みや寒さをやわらげるために行う。 ・手のひらを使う。	【比較】 【例示】よりも「C」に近い。 → D
「A」 ・必ずしも軽いわけではなく、力をこめて行う場合もある。 ・いたわる気持ちがある。	【比較】 【例示】 → E
「B」 ・強い力で一度ふれあわせる場合がある。 ・何度もふれあわせる場合がある。 ・固いものに押しつけて傷を負う場合がある。	【比較】 【例示】よりも「C」に近い。 → F
「C」 ・指先や毛を使用した道具などを使う。 ・ともあるが、主に手のひらを使う。 ・ふれる対象の形をなぞるように行う。	【比較】 一度あるいは数度動かす程度で、「A」「」す るほどの反復感はない。 【例示】 → F

上の表の中の「A」～「C」、「D」～「F」に入る」とはとして最も適切なものを次のなかから選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア する イ さする ウ なでる  
エ 風が頬を―― オ 転んで膝を地面に――  
カ 体調の悪い人の背中を――

問四 (4) に入る」とはとして最も適切なものを次のなかから選び、記号で答えなさい。

かい。

ア 蒸す イ 炊く ウ 焼く ハ 揚げる オ あぶる

問五 (5) に入る」とはとして最も適切なものを次のなかから選び、記号で答えなさい。

い。

ア 炒める行為ならではの重要な側面が見出され、表現を得た。

イ 「炒める」の真髓を見極める努力がすべて水の泡となつた。

ウ 「炒める」の語釈に用いられている動作を自分のものにした。

エ すべての料理にあてはまる調理の本質をつかんだ。

問六

一線(6)「重要なポイントがさまざまに含まれている」とあります。本文中には重要なポイントが二つ記されています。それらをそれぞれ五十字以内でまとめなさい。

い。

問七

一線(7)「道徳的な贈り物」とありますが、「道徳的」とは「」ではどのような意味ですか。次の□にあてはまる「」を答えなさい。

しきぐらべる言葉を選び取らうとする際に生まれる迷い・疑いが□につながるとこういふ。

問八

一線(8)について、その文中での意味内容から分類したものとして最も適切なものを次のなかから選び、記号で答えなさい。( )は同内容であることを表す。)

ア ①以外は全て同内容である。

イ ② = ③ = ④ = ⑤ と ⑥ = ⑦ とで内容が異なる。

ウ ⑧ = ⑨ = ⑩ = ⑪ と ⑫ = ⑬ と ⑭ = ⑮ とで内容が異なる。

エ ⑯ = ⑰ と ⑱ = ⑲ と ⑳ = ㉑ とで内容が異なる。

オ ⑳ = ㉑ と ㉒ = ㉓ と ㉔ = ㉕ とで内容が異なる。

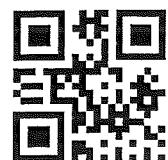
問九 次の短歌は小林理央という歌人が十三歳の時に詠んだものです。この作者の思いと本文の筆者の言いたいところには共通点があります。共通しているのはどのような内

容で、短歌のどの部分がそれにあたりますか。答えなさい。

雪の色何色かって聞かれたら白と答えない人になりたい

〔歌集 20・3〕より)

↓枠の中にシールを貼ってください↓



232110

一一〇二二三年度  
国語解答用紙

問六	い	あ	1	問五
			2	
			3	
			4	
			5	

受 驗 番 号

氏名

2023K-①